



まちを特徴づける地域に根ざしたあなたの好きなお店。そんなお店や作り手から買うことでまちの経済が育ち、またあらたなお店や作り手が生まれ、働く場所や古い建物の再利用へつながる。そこで生まれる顔が見える関係性は、地域の助け合い、子育てや教育などの安心感へつながる。そんな小さなつながりでまちの魅力も育まれていく。きっと私たちがまだ知らないみどり市ならではのモノやお店。あなたのお気に入りのお店やしたいこと、話しませんか？

全国に先駆けて大阪市阿倍野・昭和町周辺でよき商いを守り育てる「バイローカル」を実践している方にお話を伺います。

## 第2回まちづくり会議

テーマ

# BUY LOCAL

バイローカル

消費でつながる地域の暮らし

2026.7.18±  
14:00-16:30

open 13:30 / 入場無料

【会場】いきいきセンター 大間々町大間々1378 番地

【お問い合わせ】みどり市都市計画課 0277-76-1903



7/18 SAT

# まちづくり会議

テーマ「バイローカル」

受付 13:30-

14:00-16:30

## 【バイローカルとは？】

地域のよき商いを支え、地域内での経済循環を促すまちづくりムーブメントのことである。コンセプトに「ご近所資本主義」を掲げ、「地域内経済循環」(地域の中でお金が回る経済性)と「ご近所資本」(お金に換算されない関係性)を柱とし、地域の方々が、ご近所での暮らしが一番楽しいと思える状態を作ることを目指している。

## 【内容】

みどり市では官民共通のまちづくりの指針「大間々官民共創デザイン」を策定し、官民共創によるまちづくりに取り組んでいます。みなさんの意見や提案をまちづくりに反映するため「まちづくり会議」を開催します。第2回のテーマは「バイローカル (Buy Local)」です。地域のよき商いを支え、地域内の経済循環を意識した営みの考え方や、日常の生活の中でできることについて一緒に考えます。

## 1 大間々官民共創デザインの進捗報告

## 2 講演「よき商いを守り育てるバイローカルとまちの未来」

加藤 寛之氏

都市計画家／一般社団法人バイローカル 代表理事  
株式会社サルトコラポレイティブ 代表

「地域に新しいチャレンジを創造する」「ご近所を素敵に変えよう」「食卓から地域を変えるおいしい革命」をミッションに、25年以上にわたり全国のまちづくりに携わり、実践を重ねる。大阪・阿倍野での複合施設「THE MARKET」運営をはじめ、バイローカルの実践者として全国的に活動している。



小野 裕之氏

一般社団法人バイローカル 理事／BONUS TRACK 創業者  
HOME/WORK VILLAGE 創業プロデューサー

NPO法人グリーンズ、発酵デパートメント等の共同創業を経て、2020年に株式会社散歩社を設立。下北沢の現代版商店街「BONUS TRACK」を開業。2025年には旧池尻中学校を「HOME/WORK VILLAGE」としてリニューアル。多角的な視点で、新しいコミュニティや商いの場をプロデュースしている。



## 3 アイデア出し

「わたしたちにできるバイローカル」について、参加者みんなで話し合います。

## 【会場】

いきいきセンター

みどり市大間々町大間々1378 番地

## 【申し込み・問い合わせ】

QRコードより申し込みください。  
定員50名程度(先着順)



まちの魅力を紹介するマップ



地域の有志により大阪市阿倍野区などで10年以上にわたり開催されているよき商いが一堂に集まる「青空市」の様子



(Photo by 大森カメラ店)